

荒田恭兵

Kyohei Arata



ハイダイビング選手
(日本人史上初)

生年月日 : 1996年3月9日
出身地 : 富山県
出身校 : 高岡第一高校→日本体育大学
身長 : 174.5cm

【プロフィール】

1996年富山県高岡市出身。周りの誰もやっていない競技だった飛込競技を習い始めて2年で全国大会に出場し、飛込競技にのめり込んでいく。高校時代は全国高校総合体育大会の高飛び込みで3位の成績をおさめた。大学4年生の時に日本選手権シンクロ高飛込で優勝。しかし日本代表には選出されず世界で戦う目標を果たせなかった。大学卒業後に単身海外へ渡りハイダイビングの合宿へ参加し2018年にハイダイビング開始4か月でワールドカップに出場を果たし、日本人・アジア人初のハイダイビング選手となる。2020年に活動拠点を地元富山に移し、日本国内でハイダイビングが可能な断崖探しを開始。

2023年に世界水泳福岡大会に出場、Redbull cliff diving World Series 宮崎大会に出場。どちらも初の日本会場の試合でかなりの注目を集めた。

【経歴】

2017年	日本選手権シンクロ高飛込	1位
2018年	FINA ハイダイビングワールドカップ	25位
2023年	世界水泳選手権ハイダイビング	20位
2023年	RedBull cliff Diving world Series takachiho	11位

【メディア】

ジャンク SPORTS	(フジテレビ)
激レアさんを連れてきた	(テレビ朝日)
クレイジージャーニー	(TBS)